

情報

ひがし 労

第 8 号

2023年 7月13日

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

映画紹介



下山事件とは、昭和24年7月6日未明に、国鉄初代総裁下山氏が常磐線の線路上にて轢断死体で発見された事件である。この事件は、国鉄の95,000人も的人员整理をめぐって国鉄労組との緊迫した局面で起きたため、自殺か他殺かをめぐり、様々の推理や思惑が加わって世論の注目を集め、騒然とした雰囲気をも日本列島に生み出した。そしてわずか9日後に三鷹事件(無人列車の暴走)、翌月に松川事件(レールをはずして列車を転覆)と立て続けて不思議な事件が発生した(三大フレームアップ)。

この結果、組合の闘争はおさえこまれた形となり、革新陣営全体の高揚も見事に鎮静化させられてしまった。これ以降、アメリカの占領政策の転機により、日本は“極東の反共の砦”となっていく。こうした意味で“下山事件”は、日本の戦後史の流れを変えた重大な事件であった。

映画「日本の熱い日々 謀殺・下山事件」上映会

2023年 8月29日 火 ①10:30-12:45 ②14:00-16:15 ③18:30-20:45
各回30分前開場 先着入場 全席自由
埼玉会館小ホール

参加費 電話割引・当日精算券持参 1,000円 (当日)一般1,200円 学生・障がい者・シニア(60歳以上)1,000円 小中高生800円

主催・配給/お問合せ・電話割引受付 ▶ 埼玉映画文化協会 TEL048-822-7428 FAX048-824-3263

浦和駅西口から県庁方面へ
徒歩6分

首都圏地本主催

下山事件研修

～ 占領下での国鉄労働運動を問う！～

- ◆ 日 時 9月17日(日) 11:10～
- ◆ 集合場所 日本橋三越前のライオン像前
- ◆ スケジュール(案) 三越周辺 ⇒ 銀座線浅草駅 ⇒ 五反野 ⇒ 下山総裁慰霊碑
⇒ 昼食 ⇒ 綾瀬プリミエ(意見交換) ⇒ 交流会(17:30 終了予定)